

生物・化学兵器

核兵器

大量破壊兵器の使用 許すな 国際世論、急いで広げよう



日本共産党 志位和夫委員長が会見



日本共産党の志位和夫委員長は3月24日会見し、ロシアの大統領報道官が「ロシアが『存亡の危機』の場合には核兵器の使用もありうる」と発言したことに言及。「核兵器のない世界、地球規模で

の核兵器廃絶に進むことが、核兵器を使用させない唯一の道だ」と強調、「『生物・化学兵器の使用も核兵器の使用も断じて許さない』との声を世界中であげることが急務だ」と訴えました。

神奈川県 全議会が表明「ロシアの侵略に抗議」

日本共産党議員が尽力

神奈川県では、県と33市町村すべての議会でロシアのウクライナ侵攻・侵略に抗議する意思が、決議、意見書、声明の形で表明されました。各自治体で日本共産党議員がこれらの提案や採決などで尽力しました。

ウクライナ支援募金にご協力ください

口座番号 00170-7-98422
加入者名 日本共産党中央委員会
*通信欄に「ウクライナ募金」と明記ください。
手数料はご負担願います。



安倍晋三元首相とプーチン大統領が結んだ

「日ロ経済協力プラン」は見直しを 新年度予算で、ロシアに21億円支援やめよ

参院予算委で田村智子副委員長(比例)が要求

3月22日の参院予算委員会で日本共産党の田村智子副委員長(比例代表)は、2022年度予算案に21億円が計上されたロシアへの『経済協力プラン』を批判し、協力を踏み出した当時(2016年)の

安倍晋三首相と岸田文雄外相(現首相)の責任を追及しました。対ロシアの経済協力プランに2016年度から21年度までに計上した約265億円のうち、20年度までに約196億円を執行しています。



ロシアの
ウクライナ侵略と
日本共産党の立場と
3月23日 / 千葉市演説会
志位和夫委員長の訴えから



あさか由香 日本共産党 参議院神奈川

横浜・桜木町駅前で行われた街頭演説(3月19日)で、あさか由香・党神奈川副委員長は、ウクライナ侵略を止めるために声をあげ、憲法9条を守り生かす政治に変えていく決意を訴えました。(志位和夫委員長を迎えた3.19街頭演説の動画は、党神奈川委員会ホームページ、又はライン公式からご覧になれます⇒)

8時間働けばふつうに暮らせる社会へ



ライン公式



2022年 号外

日本共産党の見解を紹介します。



発行 日本共産党神奈川委員会
住所 横浜市神奈川区西神奈川1-18-12
電話 045(432)2101 FAX 045(432)2103

〔制度解説〕
参議院選挙
の投票方法

比例代表は政党名 (候補者名でも有効です)
選挙区は候補者名 で投票します。